

鎌倉市のごみ焼却量削減の歴史（西暦・和暦は年度）

1917（大正6年）
●町営の清掃所・
じん芥焼却場設置

1973（昭和48年）
●今泉清掃工場完成

1981（昭和56年）
●名越清掃工場改修工
完成

1990（平成2年）
●ダイエツかまくら
'90運動開始

1991（平成3年）
●生ごみ処理機購入費
助成制度実施
●一般廃棄物処理
基本計画策定
（～平成17年度）



1996（平成8年）
●ごみ半減都市宣言



1997（平成9年）
●笹田リサイクル
センター開設
●5分別収集実施



2000（平成12年）
●ペットボトル
分別収集開始



2001（平成13年）
●ごみ半減非常事態宣言
●非電動型生ごみ処理機
購入費助成率
1/2から9/10へ

2002（平成14年）
●紙類・布類を市で収集開始
●電動型生ごみ処理機購入費
助成率1/2から3/4へ

2005（平成17年）
●容器包装プラスチック
分別収集全市実施

2006（平成18年）
●第2次鎌倉市
一般廃棄物処理基本計画
ごみ処理基本計画策定
（～平成27年度）

2007（平成19年）
●使用済み食用油
分別収集開始
●粗大ごみの処理手数料
改定（シール制開始）

さまざまな施策
で焼却量削減
を！



2011（平成23年）
●第2次鎌倉市一般廃棄物
ごみ処理基本計画（中間見直し）策定
●リユース食器利用費
補助金交付制度開始

2012（平成24年）
●生ごみ処理機を市役所窓口
で直接販売開始
●事業系ごみの検査機導入



2013（平成25年）
●ごみ処理基本計画
（中間見直し）再構築
●市の施策（家庭系ごみの戸別収集・
有料化、事業系ごみの手数料改定等）
の説明会実施



2015（平成27年度）
＜目標＞
年間ごみ焼却量を3万トン以下へ

